

第18回 東海・北陸ジュニア武術太極拳大会

《第33回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会》

～東海・北陸ブロック代表選手選考会～

開催要綱

開催趣旨：

東海・北陸ブロックにおける武術太極拳活動の一環として「ジュニア武術太極拳大会」を実施し、当該地域のジュニア層へのさらなる普及と選手育成を図るものである。

また、来年4月 愛知県名古屋市にて開催される《第33回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会》のブロック代表選手選考会を兼ねて実施する。

なお開催にあたり、大会に関わるすべての方々がお互いを尊重し、安全安心に参加・活動できる大会を実現していく。

1. 日 時：2024年10月13日（日）10:00～17:00（予定）

※出場人数により、時間は変更となる場合がある。

2. 会 場：名古屋市露橋スポーツセンター（競技場）

〒454-0022 愛知県名古屋市中川区露橋2-14-1 TEL：052-362-4411

3. 主 催：東海・北陸ブロック協議会

4. 主 管：愛知県武術太極拳連盟

●出場申込手続き：

1) 出場選手は所定の「出場申込書」に必要事項を記入し、出場料を添えて所属の加盟団体に提出すること。

2) 加盟団体は、「出場申込書」と出場料をまとめて県連盟に申込むこと。

なお申込期限については、県連盟から主管の愛知県武術太極拳連盟への出場申込期限を考慮すること。

3) 各県連盟は、「出場申込書」及び「エントリー集計表」を愛知県武術太極拳連盟 事務局に送付し、出場料は現金書留または下記口座へ振込むこと。

●出場申込締切り：愛知県武術太極拳連盟への締切り 2024年9月2日（月）

●出場申込み・問い合わせ先：

[愛知県武術太極拳連盟]

〒464-0083 愛知県名古屋市千種区北千種3-4-16 名電北管理棟302号

TEL：052-799-8077 / FAX：052-799-8088

[出場料の振込先]

申込期限までに、下記銀行口座に振り込むこと。

- ・銀行名：三菱UFJ銀行 鶴舞支店
- ・口座番号：普通 0031589
- ・口座名義：愛知県武術太極拳連盟 総務委員会

5. 競技種目：

【ジュニア規定競技部門】の一部種目（部門A・B・C）においては、《第33回JOC大会》のブロック代表選手選考対象種目となっており、当該種目を太枠で囲み表記している。

【ジュニア規定競技部門】

| 選考種目 | No. | 競技区分 および種目名 | 種目内容 | 時間規定 | 年齢・学籍等 | |
|-----------------|-----|-----------------|--|----------|---|--|
| 部門A *1 *2 | 1 | 太極拳・第三套路 | 国際規定第三套路 | 3分以上4分以内 | 15歳以上 18歳以下 (ただし、代表選手選考の対象年齢規定は、 2007年1月1日～ 2010年12月31日 の期間に出生した者。 さらに徒手・短器械2 種目の出場を優先。)*3 | |
| | 2 | 太極拳短器械・ 第三套路 | 国際規定第三套路 (太極剣・第三、または 太極扇・第三のどちらか を選択) | | | |
| | 3 | 南拳・第三套路 | 国際規定第三套路 | | | |
| | 4 | 南刀・第三套路 | 国際規定第三套路 | | | |
| | 5 | 南棍・第三套路 | 国際規定第三套路 | 2分以内 | | |
| | 6 | 長拳・第三套路 | 国際規定第三套路 | | | |
| | 7 | 長拳短器械・ 第三套路 | 国際規定第三套路 (刀術・第三、または剣術・ 第三のどちらかを選択) | | | |
| | 8 | 長拳長器械・ 第三套路 | 国際規定第三套路 (棍術・第三、または槍術・ 第三のどちらかを選択) | | | |
| 部門B *1 | 9 | 長拳B | 国際規定第一套路 | 2分以内 | 18歳以下 (ただし、代表選手選考の対象年齢規定は、 2011年1月1日～ 2013年12月31日 の期間に出生した者。) | |
| | 10 | 長拳B短器械 | 国際規定第一套路 (刀術B、または剣術B のどちらかを選択) | | | |
| | 11 | 長拳B長器械 | 国際規定第一套路 (棍術B、または槍術B のどちらかを選択) | | | |
| 部門C *1 | 12 | 24式太極拳C | [24式太極拳]の全套路 | 4分以上5分以内 | 14歳以下 (ただし、代表選手選考の対象年齢規定は、 2014年1月1日～ 2017年12月31日 の期間に出生した者。) | |
| | 13 | 初級長拳 | [初級長拳]の全套路 | 1分30秒以内 | | |
| | 14 | 初級短器械 | [初級刀術]、または [初級剣術]の全套路 で、どちらかを選択 | | | |
| | 15 | 初級長器械 | [初級棍術]、または [初級槍術]の全套路 で、どちらかを選択 | | | |

| | | | | | | | |
|---------------------|----|--------|--------------|--------------------------------------|----------|-------|--|
| 選考対象外種目 *1 *4 | 16 | 総合太極拳 | [総合太極拳]の全套路 | | 5分以上6分以内 | 18歳以下 | |
| | 17 | 42式太極剣 | [42式太極剣]の全套路 | 16. 総合太極拳に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。 | | | |
| | 18 | 南拳 | 国際規定套路 | | 2分以内 | | |
| | 19 | 南刀 | 国際規定套路 | 18. 南拳に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。 | | | |
| | 20 | 南棍 | 国際規定套路 | 南刀・南棍のどちらかを選択する。 | | | |

【ジュニア普及競技部門】 *5

| No. | 競技区分 および種目名 | 種目内容 | | 時間規定 | 年齢・学籍等 |
|-----|----------------|---------------------------------------|--|----------|-----------------------|
| 21 | 24式太極拳 | [24式太極拳]の全套路 | | 4分以上6分以内 | 15歳以上 18歳以下 |
| 22 | 32式太極剣 | [32式太極剣]の全套路 | 12. 24式太極拳C、および21. 24式太極拳に出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。 | 2分以上4分以内 | 18歳以下 |
| 23 | ジュニア太極拳3 | [ジュニア太極拳3(規定難度太極拳)]の全套路 | | 4分以内 | |
| 24 | ジュニア太極拳2 | [ジュニア太極拳2]の全套路 | | 3分以内 | |
| 25 | ジュニア太極拳1 | [ジュニア太極拳1]の全套路 | | | 中学生以下 |
| 26 | 長拳A | 国際規定第二套路 | | 2分以内 | 18歳以下 |
| 27 | 長拳A 短器械 | 国際規定第二套路 (刀術Aまたは剣術Aのどちらかを選択) | 26. 長拳Aに出場する選手に限り、2種目めとしてエントリーできる。 | | |
| 28 | 長拳A 長器械 | 国際規定第二套路 (棍術Aまたは槍術Aのどちらかを選択) | 短器械・長器械のどちらかを選択する。 | | |
| 29 | 中学生長拳 | [カンフー体操1+2+入門長拳]の全套路 | | 1分30秒以内 | 中学生以下 |
| 30 | ドラゴン長拳 | [カンフー体操1+2]の全套路、または[入門長拳]の全套路のどちらかを選択 | | 時間規定なし | 小学生高学年 (4~6年生) |
| 31 | パンダ長拳 | [カンフー体操1+2]の全套路 | | | 小学生低学年以下 (未就学~3年生) |

●注記:

- * 1. 本大会では、当ブロック内より広い年齢層の選手参加を図る目的で、「JOC大会」における各種目の年齢規定より、幅を広げて設定している。
 ただし、本大会の一部種目（【ジュニア規定競技部門】の部門A・B・C）においては、2025年の《第33回JOC大会》のブロック代表選手選考会を兼ねているため、その選考対象種目への出場を希望する選手は、対象年齢規定に該当する種目にエントリーすること。さらに出場希望する種目に条件がある場合は、それらをクリアした形でエントリーすること。
- * 2. 部門Aの「国際第三套路」は、難度動作を含む高度な套路内容となっているため、選手の身体的負担を考慮し、15歳以上18歳以下（ただし《第33回JOC大会》への出場意思のある選手は、表中の年齢規定を参照）とし、出場選手の担当コーチは、選手の安全面から一定の技術水準に達している者に限ってエントリーを許可すること。

- * 3. 「JOC大会」における第三套路（部門A）の出場条件には、徒手十短器械（必須）の2種目以上とあるため、本大会において選抜対象選手としての参加を希望する者は、エントリーする器械種目を短器械とすること。
- * 4. 【ジュニア規定競技部門】の16~20は、《第33回JOC大会》の種目ではあるが、ブロック代表選手選考の対象種目ではないので、本大会での成績に関係なく《第33回JOC大会》に出場することができる。ただしその際の年齢規定は、《第33回JOC大会》の規定に準ずることになるので、《第33回JOC大会》開催要綱発表後はその内容に注意すること。
- * 5. 【ジュニア普及競技部門】の21~31は、《第33回JOC大会》では実施されない種目であるが、当ブロックにおいてはより広く普及を進めるため実施する。

6. エントリーの制限：

- 1) 原則【ジュニア規定競技部門】と【ジュニア普及競技部門】の両部門を、またいでエントリーすることはできない。ただし24、25の2種目に限っては、部門をまたいでエントリーすることができる。
- 2) 【ジュニア規定競技部門】と【ジュニア普及競技部門】それぞれに、一部種目（23、29~31）を除いて複数種目エントリーすることができる。ただし各種目にはエントリーの制限があるので、「5. 競技種目」の表を参照の上、十分に注意してエントリーすること。
- 3) 【ジュニア規定競技部門】の中で、「部門A（1~8）」「部門B（9~11）」「部門C（12~15）」、16~20については、1人最大2種目（徒手+器械）までのエントリーに限る。
【ジュニア普及競技部門】の中で、21、22、26~28については、1人最大2種目（徒手+器械）までのエントリーに限る。23~25と29~31それぞれの徒手種目については、1人1種目のエントリーに限る。
- 4) 1、3、6、9、12、13、16、18、21、23~26、29~31の徒手種目については、原則1人1種目のエントリーに限る。ただし9、13、18、26に出場する選手に限り、[24.ジュニア太極拳2]または[25.ジュニア太極拳1]のどちらかに2種目めとしてエントリーすることができる。
また、1、3、6、9、13、16、18、21、26の徒手種目に出場する選手は、2、4、5、7、8、10、11、14、15、17、19、20、22、27、28の器械種目に2種目めとしてエントリーすることができるが、種目の組み合わせに制限があるので、「5. 競技種目」の表を参照のこと。
器械種目（2、4、5、7、8、10、11、14、15、17、19、20、22、27、28）のみにエントリーすることはできない。器械種目については、徒手種目にエントリーした者に限り、2種目めとしてのエントリーを認める。
- 5) 2、7、8、10、11、14、15、27、28、30の各種目では、どちらかの器械種目、あるいは套路を選択してエントリーすること。

7. ブロック代表選手の選考対象種目と選抜方法・基準について：

来年4月 愛知県名古屋市にて開催される《第33回JOC大会》におけるいくつかの種目（本大会での部門A～C）については、各ブロックごとの選抜人数が決められている。そこで該当種目の代表選手を選抜するため、本大会では「東海・北陸ブロック代表選手選考会」を兼ねており、大会成績に基づいて代表選手を選抜する。

- 1) 代表選手選考対象種目と選抜人数は以下の通りである。選抜対象選手としての参加を希望する者は、下記項目を参考に、該当する年齢規定や条件等十分に確認してエントリーすること。

■部門A：国際規定第三套路（1~8）……男女合計6名の選抜枠

太極拳・南拳・長拳種目全体で、男女あわせて6名の選抜枠（男女・種目の内訳に決まりはない）。

年齢規定は、2007年1月1日～2010年12月31日の期間に出生した者で、原則徒手と短器械2種目の出場が選抜条件。選考に際して、出場選手が同一種目内であれば、2種目の合計得点の上位の者より選抜する。ただし、2種目出場の選手が選抜人数枠より少ない場合は、徒手1種目の得点上位の者より選抜する。しかしこの時、「JOC大会」では徒手十短器械2種目以上のエントリーが必須となっているため、《第33回JOC大

会》のエントリー最終期限時に短器械を2種目めとしてエントリーできない場合は、当ブロックの代表選手として選抜を認めない。

出場選手が太極拳・南拳・長拳に分かれている場合、かつ選抜人数枠を超えている場合には、当ブロックのジュニア普及委員会において検討し、選抜選手を決定する。

■部門B：国際規定第一套路（9～11）……男女各4名ずつ、計8名の選抜枠

年齢規定は、2011年1月1日～2013年12月31日の期間に出生した者で、原則長拳B+B短器械またはB長器械（どちらかを選択）の2種目の合計得点の上位の者より選抜する。ただし、同部門の2種目出場の選手が選抜人数枠より少ない場合は、長拳B 1種目の得点上位の者より選抜する。

■部門C：・24式太極拳套路（12）……男女各2名ずつ、計4名の選抜枠
・初級套路（13～15）……男女各3名ずつ、計6名の選抜枠

年齢規定は、2014年1月1日～2017年12月31日の期間に出生した者で、24式太極拳については当該種目得点上位の者より選抜する。初級套路については、原則初級長拳+初級短器械または初級長器械（どちらかを選択）の2種目の合計得点の上位の者より選抜する。ただし、同部門の2種目出場の選手が選抜人数枠より少ない場合は、初級長拳 1種目の得点上位の者より選抜する。

※日本連盟より発表されている《第33回JOC大会》シード選手は、同大会に無条件で出場できるため、本大会における各部門の人数制限枠に影響しない。なお、部門Aのシード選手の中で、年齢上限枠を超えた場合は失効となる。シード権の譲渡は不可とする。

※各部門において、選抜当落線上の複数選手の出場種目合計得点が同点となった場合、以下の手順・方法により選抜する。

- ① 競技の各部門に出場するための必須条件となっている「徒手種目」の得点が、上位（同点の場合は、同点処理による順位が上位）の選手を選抜する。
- ② 出場種目の中で、上位の獲得順位が多い選手を選抜する。
- ③ 出場した各種目の得点の中で、最も高い得点を獲得した選手を選抜する。
- ④ 出場した各種目の得点の中で、最も低い得点が高い選手を選抜する。

※部門Aの套路（第三套路）は難度動作を含んでおり、本大会出場条件として、選手の担当コーチがそのレベルと安全面を考慮してエントリーを認めることとなっている。本大会の成績結果により選抜枠に入りても、それ以上に《第33回JOC大会》への出場条件は厳しく、エントリー時に徒手+短器械2種目以上のエントリーができない場合や、提出義務のある「第三套路難度確認表」において、難度動作のクリア条件を満たしていない場合は出場を認められないことがある。結果として選抜枠に空きが生じた場合、次点の選手がこれらの条件をクリアしていれば、この選手を選抜することもある。

- 2) 本大会の出場申込書内にある《第33回JOC大会》への参加意思の確認項目（参加する・参加しない）を○で囲み、その意思を明確にすること。参加意思を確認できない者は、選抜候補から除外する場合がある。
- 3) 東海・北陸ブロック・ジュニア普及委員会により、選抜が正式決定した各部門の代表選手の氏名と種目は、所属する各県連盟に後日通知される。
- 4) 各部門で選抜された代表選手は、《第33回JOC大会》において、本大会に出場した徒手種目や器械種目と異なる種目でのエントリーは認めない。また、長拳種目における短器械（刀術と剣術）と長器械（棍術と槍術）の中での変更も認めない。
ただし本大会の「部門A」「部門B」「部門C」において、出場していないもう一方の短・長器械種目への追加エントリーや器械種目に出場せず選抜された者が、《第33回JOC大会》出場申込みの時点での新たな器械種目への追加工トリー（エントリー制限の範囲内）は認める。
- 5) 《第33回JOC大会》の開催要綱の発表時、年齢区分等の急な変更事由（国際大会における年齢規定に変更が生じた場合等）により、選抜選手や出場種目等に関する変更が生じる場合がある。
- 6) ブロック代表選手として正式に選抜された選手であるという性格から、やむを得ない事情でない限り《第33回JOC大会》への出場を自覚すること。

なお、《第33回JOC大会》の最終エントリー期限前に、やむを得ず出場できない事情が判明した場合には、すみやかに所属の県連盟に申し出ること。この場合、本大会該当種目での成績の次点選手を繰り上げて選抜することもある。

8. 出場要件 :

- 1) (公社)日本武術太極拳連盟 東海・北陸ブロック加盟団体の会員であること。
- 2) 出場選手の年齢等については、2024年4月1日現在の年齢を基準とし、学籍の基準は2024年4月2日以降の学年によるものとする。ただし、選抜選考対象選手としての参加を希望する者は、部門A・B・Cそれぞれの年齢規定（「7.ブロック代表選手の選考対象種目と選抜方法・基準について」の項目参照）に該当する種目にエントリーすること。
- 3) 日本国籍を有するもの、または日本継続在留期間が3年以上の外国人とする。
- 4) 本大会要綱の内容を了承の上、出場申込期限までに所定の方法による出場申込手続きを行うこと。

9. 出場料 : 1種目につき 3,000円

10. 服装規定 : 出場選手のユニフォームは指定せず、自由とする。

11. 競技ルール :

原則、今夏開催の《第41回 全日本武術太極拳選手権大会》における競技ルール（原則2005年国際競技ルール）に基づいて採点を行う。ただし、一部の種目については《通常競技ルール（旧ルール）》に基づいて採点する場合がある。なお、《第33回JOC大会》における競技ルールは、2019年国際競技ルールに基づいて採点される。

審判員は、(公社)日本武術太極拳連盟 公認審判員で編成する。

12. 表彰 :

男女各種目の上位入賞者を表彰する。

（種目ごとの表彰者数は右の表参照）

※エントリー数が3名に満たない種目は、1名に優秀賞を贈る。

| エントリー数 | 表彰者数 |
|---------|------|
| 23名以上 | 12名 |
| 22名～15名 | 8名 |
| 14名～9名 | 5名 |
| 8名～5名 | 3名 |
| 4名～3名 | 2名 |

13. 会場アクセス :

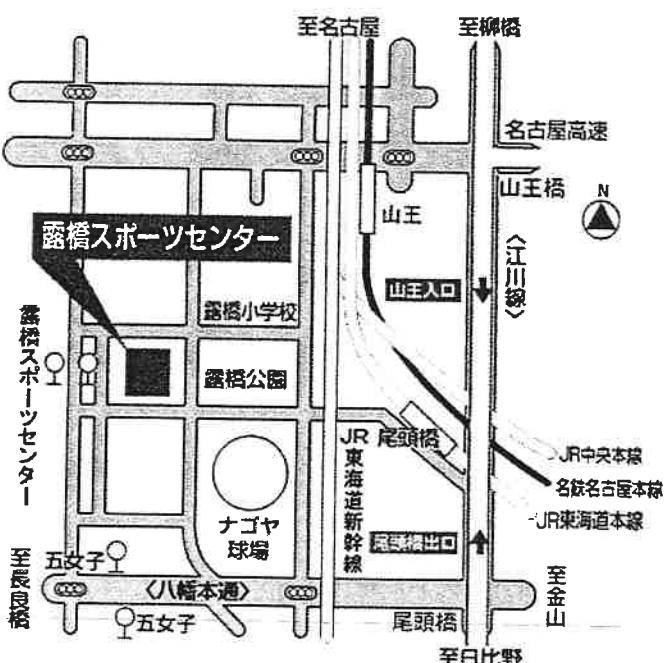
【名古屋市露橋スポーツセンター】

■公共機関（鉄道）:

- ・JR東海道本線「尾頭橋」駅下車、徒歩約8分
- ・名鉄名古屋本線「山王」駅下車、徒歩約7分

■自動車（高速道路）:

- ・名古屋高速都心環状線「東別院出口」より約10分
- ・名古屋高速4号東海線「尾頭橋出口」より約5分
- ・名古屋高速5号万場線「黄金出口」より約10分



第18回 東海・北陸ジュニア武術太極拳大会 出場申込書

《第33回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会》

～東海・北陸ブロック代表選手選考会～

2024年 月 日

| | | | | | |
|-------------------|--|----|---------------------|--------------------|------------|
| フリガナ | | | | 性別 | 国籍 |
| 氏名 | 姓 名 | | | 男・女 | 日本 他() |
| 生年月日 | 西暦 年 月 | 日生 | 2024年4月1日現在の年齢 歳 | | |
| 住所 | 〒 - TEL - - () (携帯電話を記入の場合、本人以外は続柄を記入) | | | | |
| 学校名 又は 勤務先名 | 未就学・小・中・高・大 | | | 学年(2024年4月2日以降の学年) | |
| 所属団体名 | 静岡県中国武術協会 | | 印 | 県連盟 | 印 |

■出場希望種目: 出場する種目の数字に○印を、また一部の徒手種目や器械種目で区分けのあるものについては、どちらか一つを選択して○印で囲むこと。

種目の年齢や学籍、エントリーの制限、出場要件等は開催要綱で十分確認すること。

【ジュニア規定競技部門】

| 部門 | No. | 種目名 | No. | 種目名 |
|----|-----|----------|-----|-----------------|
| A | 1 | 太極拳・第三套路 | 2 | 太極拳短器械・ 第三套路 |
| | 3 | 南拳・第三套路 | 4 | 南刀・第三套路 |
| | 6 | 長拳・第三套路 | 5 | 南棍・第三套路 |
| | | | 7 | 長拳短器械・ 第三套路 |
| | | | 8 | 長拳長器械・ 第三套路 |
| | 9 | 長拳B | 10 | 長拳B短器械 |
| C | 12 | 24式太極拳C | 11 | 長拳B長器械 |
| | 13 | 初級長拳 | 14 | 初級短器械 |
| | 16 | 総合太極拳 | 15 | 初級長器械 |
| | 18 | 南拳 | 17 | 42式太極剣 |
| | | | 19 | 南刀 |
| | | | 20 | 南棍 |

【ジュニア普及競技部門】

| No. | 種目名 | No. | 種目名 |
|-----|------------------------|-----|--------|
| 21 | 24式太極拳 | 22 | 32式太極剣 |
| 23 | ジュニア太極拳3 (規定難度太極拳) | | |
| 24 | ジュニア太極拳2 | | |
| 25 | ジュニア太極拳1 | | |
| 26 | 長拳A | 27 | 長拳A短器械 |
| | | 28 | 長拳A長器械 |
| 29 | 中学生長拳(カンフー体操1+2+入門長拳) | | |
| 30 | ドラゴン長拳(カンフー体操1+2・入門長拳) | | |
| 31 | パンダ長拳(カンフー体操1+2) | | |

◎部門A・B・C出場選手のうち、《第33回 JOC大会》
ブロック代表選手に選抜された場合…



JOC大会に (参加する・参加しない)
※どちらかを○で囲む

●出場種目数 種目 × 3,000円 = 出場料合計

円